

NPO部門 **優秀賞**

特定非営利活動法人フードバンクかごしま

鹿児島市

団体の紹介・活動の目的

東日本大震災をきっかけとして鹿児島で災害が起きた時のための備えとして、県内最初のフードバンク団体として設立。平成27年12月には、全国で2番目、九州で唯一となる公益財団法人日本フードバンク連盟の認証を取得しました。

また、平成28年9月、鹿児島県と災害時におけるフードバンク食品の供給等の協力に関する協定を締結しています。

食品ロスの削減と有効利用できる社会の実現を目指し、フードバンク活動を通じて食品ロス削減の啓発や災害支援、食のセーフティネット構築活動を行い、地域の環境への負荷の低減と社会福祉の向上に寄与することを目的に活動を実施しています。

連携・協力している団体など

食品メーカーや食品卸といった事業者、行政、社会福祉協議会、NPO、地域コミュニティ団体、社会福祉法人 等

活動の内容

食品ロスの削減や食品ロスの削減に関する県民の意識向上、フードバンク活動の認知度向上に取り組んでいるほか、災害時には、被災地への支援を積極的に行っており、県内で唯一県と災害協定を締結しているフードバンクとして、被災地への安定的な食品の供給などにも積極的に取り組んでいます。

また、平時のフードバンク活動により、鹿児島県内の福祉施設（児童養護施設や母子生活支援施設、障害者就労支援施設など）に食料を提供しており、社会福祉の向上に貢献しています。



防災備蓄品を活用した地域防災訓練

県との協働事業により、地域の防災訓練において、賞味期限間近の防災備蓄食品の活用に向けた講話や体験を行い、災害時の「食」への備えと防災意識を高める取組を実施しました。



フードバンクとしての日常活動

食品メーカーから提供のあった未活用食品を福祉施設等に提供するため、倉庫に一時的に保管。多くのボランティアや学生の支えのおかげで全国3位の扱量を維持できています。



規格外野菜の販売会

農家から規格外の野菜を適正価格で購入し、様々なイベント会場にて販売を行っています。販売員を務めているのはフードバンクかごしま学生チームの皆さんです。



11周年記念式典開催

新型コロナウイルスの影響で見送っていた10周年記念式典を、2022年に11周年記念式典として開催。10年もの期間を活動できるのも皆様の支えのおかげです。